

# 土浦ケーブルテレビ 株式会社

メディアコミュニケーション学部情報文化学科

1年 上田 大樹

## 1. 実習企業（団体）の概要

茨城県土浦市に本社を置き、放送法に規定する一般放送（有線一般放送）に基づき有線テレビジョン放送（ケーブルテレビ）1局（1施設）を運営し、放送（テレビ、ラジオ）、通信（インターネット、IP 電話）を業務する、株式会社ジュピターテレコム（J:COM）の連結子会社である。呼称は「J:COM 茨城」。

- ・設立 1983年8月5日
- ・資本金 15億円
- ・所在地 茨城県土浦市真鍋一丁目11番12号
- ・代表取締役社長 富田 裕一

## 2. 実習内容

冊子作り、封筒作り、ポスター作り、荷物運び、撮影、幟作り、倉庫整理、宣伝、お菓子配り、少年サッカークラブ大会、サッカー教室の運営

## 3. 実習の成果

イベントの準備やその運営に参加させていただくことで、イベントの華やかな部分だけでなく、裏で準備をする大変さや大切さ、運営をする上での苦労などを理解することができました。準備をする際に荷物を効率よく運ぶこと、荷物の量が多いときになるべくかさばらないように車に積む技術などが学べました。もしもの事態に備えて少し多めにものを準備したりするという事も学びました。またイベントごとに準備するものが多いので、なるべく素早く準備することが大切だと感じました。「報告、連絡、相談」をするということの大切さも理解しました。このことを怠ると自分だけでなく関係者全員に迷惑がかかるということも身にしみて感じました。また会社の一員として働くということはその会社を背負っているのだから、自分がミスをするとその会社の印象を下げてしまうということがあるということを改めて理解しました。また普段はあまり関わらない年上の方々と関わったので、様々な年代の方ともコミュニケーションをとる力が少しはついたのではないかと思います。

## 4. 実習の感想

インターンシップに参加させていただいて、与えられた仕事をやることは当たり前で、自分で仕事を見つけて積極的に動くことの大切さを学ぶことが出来ました。また協力することの大切さや自分の役割を全うすることの重要性がよく分かりました。自分の仕事を中途半端にやったり、やらなかったりすると他の人に迷惑がかかり効率も悪くなり会社に迷惑がかかってしまったりするので、大学生活でも与えられた仕事をきちんとやり、その上で他に自分に出来ることを見つけてやっていけるようにしたいと思いました。当日は撮影を担当したのですが、撮影した写真が使われると聞いて緊張しながら写真を撮りました。初めての経験だったので戸惑いましたが、しっかり役割を遂行することが出来ました。また、土浦ケーブルテレビの方々はとても人柄が良く大変仕事がしやすかったです。インターンシップでは数多くのさまざまな貴重な経験をする事が出来ました。この経験を活かしてこれからの大学生活や就職活動に活かしていきたいと思いました。

日数	実習日	実習内容
1日目	9月9日(金)	冊子作り、封筒作り、ポスター作り、整理整頓、幟作り
2日目	9月10日(土)	テント組み立て、撮影、会社の宣伝、参加賞配り
3日目	9月11日(日)	テント組み立て、撮影、お菓子配り、宣伝
4日目	9月21日(水)	ビブス作り、広告整理、案内所作り、箱積み
5日目	9月22日(木)	駐車場案内係、撮影、参加賞配り